

2023年8月30日

株式会社 千葉銀行

医療法人友康会向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、2023年8月30日(水)、医療法人友康会(理事長 三浦 宏康、本社:埼玉県飯能市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の医療法人友康会は、市川市内で医療施設(行徳中央病院、行徳中央クリニック)と介護サービス事業所(行徳中央介護医療院、訪問看護ステーション、高齢者サポートセンター)を計5施設展開しています。医療施設では、専門性の高い医療スタッフを多数擁し、幅広い診療科目に対応可能であるなど老若男女問わず、安心して治療・療養できる医療体制を整えている一方で、介護サービス事業所では、訪問リハビリを中心にケアプランの作成支援や家族向け介護教室の開催など、手厚いサポートを行っています。また、「愛といたわりをモットーにキュア(治療)とケア(介護)を提供いたします。」の理念のもと、質の高い医療・介護サービスの提供を通じて、患者や要介護者の安心安全な生活の実現に貢献しています。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	医療法人友康会	資金使途	運転資金
契約締結日	2023年8月30日(水)	融資金額	200百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTS^{※1}について】

設定内容	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
二酸化炭素排出量 (t-CO2)	660.66	642.33	623.99	605.66
(参考) 2022年度比削減率 ^{※2}	▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2022年度(2022年4月~2023年3月)二酸化炭素排出量実績 678.99 (t-CO2)

以上